

ひよこ通信

ひよこの会会報 令和2年6月号

発行 八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)
〒276-0044 千葉県八千代市萱田町542-81
電話 & Fax 047-450-9144
発行人 会長 吉野真里子、編集 会報編集委員会

◇新型コロナウイルス感染症対応について

5/25、国の緊急事態宣言が解除され、県の自粛要請も少しずつ解かれてきました。学校の臨時休校の措置が解かれ再開されました。にじと風も6月からは、外出をセーブし施設内での活動を主に、従来の活動内容に戻つつあります。この数か月、にじと風利用の自粛措置に、ご理解とご協力を頂きありがとうございました。

今までの自粛生活を振り返って、保護者のお母さんからコメントが届きました。ご覧下さい。

★ 突然臨時休校となり学校も親も混乱していた中、通常通りの受け入れ・給食を提供してくださいました事、心より感謝いたしております。とても心強かったです。

この先働き続けていけるのか？子供が感染したら？私が入院したら？4年間積み上げてきた体力・学力が白紙になってしまうのでは？と不安は尽きない状況でしたが、自粛生活となり、家族揃って時間に追われることなく過ごせる日々は新たな発見も多く、時間を掛けて一緒に取り組む事で、出来るようになる事も沢山あるのだという事に気付き、喜びと共に反省した時間でした。娘の新たな習慣となった朝食作りは今も続いています。

日常に戻りつつある今、娘が新たな生活様式をどこまで理解できるのか、それを周囲の目はどう見るのか、障害児が罹患した際はどこまで配慮がされるのか等、まだまだ不安はつきませんが、家族や仲間、支えてくださる周りの方々と繋がりながら、一つ一つ乗り越えていきたいと思っています。

(酒匂さん)

★ コロナの影響で、障害を持つ子もその親も、立場や所属の学校の動きにより、様々な影響を受けました。何より大人でさえ見通しが見えない情勢です。もともと先の見通しが立たない事がしんどい子どもにとっては、さらにつらい日々でした。そしてその混乱さえも言語化できません。

本来の特性を理解して、「いつもの支援者」が丁寧に寄り添うことが必要でした。そうした時、最後のよりどころになるにじと風には感謝しています。災害時こそ、大変さを保護者と事業所がともに理解しあうことや、数少ない「障がい児の見えない困難性」を発信することの大切さを改めて感じています。

まだ、しばらく暮らしの不自由さが続きますが、子どもたちが過ごしやすい社会になるよう、知恵と工夫をした様々な段階での施策を望みます。

(上野さん)

◇にじ風保護者会の役員さんが“葉”を作成しました。近日中に皆さんの手元に届けられると思います。最初のページだけ、ちょっと見！



保護者会のご案内



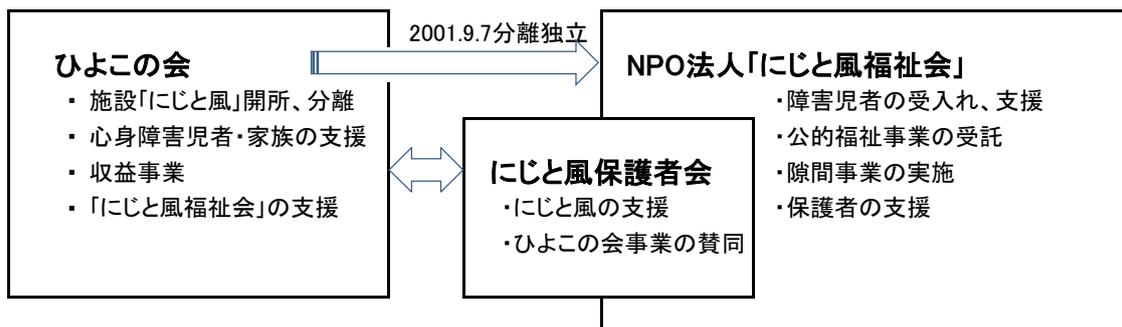
にじと風保護者会は、事業所設立当時から子どもたちの保護者同士で助け合い、情報の共有を行ってきました。活動は主にフリマや資源回収、きょうされん等の収益活動と、夏休みの給食当番や行事のお手伝いがあります。収益活動の収入は、お出かけ旅行等、子ども達の行事の費用に充てられ、保護者が給食当番や行事のお手伝いを行なうことで、職員の方々が子どもたちの保育に専念することができます。また、行事などを通じて子どもたちは年齢の垣根なく交流することができ、保護者も先輩の保護者の話を聞くことができる貴重な機会となっています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◇ひよこの会の通常総会

ひよこの会も、通常総会の開催時期ですが、新型コロナウイルスの影響を考慮して、従来の形での総会ではなく書面によることになりました。近日中に関係資料が届くと思います。今回は来賓の話聞くことも、仲間の顔を見ることができませんが、文面からのみの参加となります。

◇ひよこの会、にじと風、にじと風保護者会の関係

ひよこの会は、「にじと風」、「にじと風保護者会」と密接な関係にあり、三者の関係を図にすると、次のようになります。にじと風を利用するには“契約”という形をとります。他への参加は義務ではありませんが、ほとんどの方は、三者に関わっています。



◇ひよこの会の収益事業について

今年度は、新型コロナウイルスの影響があつて、収益事業は従来と同じようには出来なんでしょうが、工夫をして可能な限り実施したいと思います。会員の皆様におかれては趣旨をご理解頂いてご協力をお願いしたいと思います。

★八千代市役所駐車場で毎月開催するフリーマーケットは、7月から再開できることになりました。年間の当番予定に空きがあります。どなたか手を挙げて頂けませんか。

★資源回収
当面は、にじと風の職員に代行してもらっています。

★イオン販売(緑が丘)、ユアエルム販売(八千代台)
当分の間、開催は無いようです。

★その他のイベント、バザー等での物品販売
現時点では、開催は未定のようです。

★きょうされん夏の販売
お世話になっている学校・クリニック・福祉や役所の関係者、ボランティアの皆さんにご協力を頂いています。収益だけでなく「にじと風」の地域との繋がりための事業でもあります。今までは保護者の皆さんが手分けをして、御用聞きをしてきましたが、今回はにじと風の職員に代わりをお願いすることとしました。



6月といえば紫陽花。
花言葉は、「辛抱強い愛情」、「一家団欒」、「家族の結びつき」などです。

◇編集後記

新型コロナウイルスの影響で、自粛、自粛が続きます。医療介護、物流、スーパーなどの仕事に従事されている方は自粛とは反対に忙しい日々を、また在宅勤務が続いている方も、一方で経営の縮小などで働く条件が厳しくなっている方もいらっしゃると思います。こんな環境で、私たちの暮らしを、子どもたちの生活を守るうえで、現実を行政が正しく理解し施策に反映されるよう、要望書に私たちの想いを載せて届けましょう。(吉野康生記)